TAKEHARA ROTARY CLUB　　ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

WEEKLY　BULLETIN　竹原ロータリークラブ週報

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010年度　国際ロータリー　ジョン・ケニー

会　　長	中川　康子	副ＳＡＡ	坂田　武文
会長ノミニー	佐々木秀明	直前会長	土居　敏昭
副 会 長	下山　生修	管理運営	藤中　　保
幹　　事	梶谷　寛康	会員組織	鴨宮　弘宜
副 幹 事	堀越　賢二	奉　　仕	佐藤　守幸
会　　計	森　　照明	広　　報	夜船　正昭
Ｓ　Ａ　Ａ	原田　一平	Ｒ財米山	吉本きよ子

＜事務局＞〒725-0026竹原市中央4丁目6－18樋ノ口屋おおぎビル203号
TEL　0846-22-7570　FAX　0846-22-7651
Email: rc-take@estate.ocn.ne.jp
URL: http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/
＜例会場＞〒725-0021竹原市竹原町3591－１大広苑
TEL　0846-22-2970　FAX　0846-22-7822
＜例会日＞毎週木曜日12：30～13：30　　発行：クラブ広報委員会

2009年12月3日第2225回（指定席）例会記録
＜羅東扶輪社の皆様をお迎えしての竹原RC創立45周年記念例会＞

■ゲスト：
・竹原市長　小坂　政司様
・国際扶輪社3490地区
　羅東扶輪社 陳逸鏗社長様, 社員ご家族様 計18名
・竹原RC 会員28名, 事務局

《プログラム》

■記念例会　　進行　SAA　原田一平
①点鐘　　会長　中川康子
②「中華民国国歌」「君が代」「奉仕の理想」
③羅東扶輪社の皆様の紹介　　会員　廖振凱様
④挨拶　　会長　中川康子
（通訳：黄炳麟様）
⑤祝辞　　竹原市長　小坂政司様
⑥挨拶　　羅東扶輪社社長　陳逸鏗様
（通訳：廖振凱様）
⑦記念品交換
⑧点鐘　　会長　中川康子
■懇親会　　進行　親睦委員長　木村安伸
①挨拶　　会長　中川康子
②乾杯　　会長エレクト　佐々木秀明
③歓談・祝宴（カラオケ）
④「手に手つないで」
⑤閉会の挨拶　　副会長　下山生修

会　長　挨　拶

会長　中川　康子

本日は竹原市長小坂政司様、3490地区羅東扶輪社の皆様及び御家族をお迎えしての竹原ロータリークラブ創立45周年記念例会を行うにあたり、一言御挨拶申し上げます。竹原市長小坂様には公務でご多用のなか、御臨席を賜り有難うございます。本日は羅東扶輪社より18名の会員及び御家族の皆様の遠路のご来竹をいただき心より厚く御礼を申し上げます。顧みますと、1977年5月6日羅東扶輪社と竹原ロータリークラブが姉妹クラブとして交流が始まりまして32年の歳月が経過いたしました。その間、お互いのクラブの度重なる往来の累積により深厚なる友誼が築かれました。ロータリーの目指すところは、相互の親睦と奉仕にあり、またロータリーの第一標語にあたる「超我の

奉仕」を理念に我がクラブは45年の歴史を重ねて参りました。超我の奉仕とは、我欲を捨て人の為に尽くす。地域のニーズ、時代のニーズに適応し、時には力、時には物を出し、これを行動に移すのが真の奉仕と考えます。ロータリーのもう一つの柱である「親睦」はこれこそ平和の原点であります。人と人との繋がり、喜び悲しみを分かちあえる仲間、この広がりをロータリーは永遠に追及していくものと考えます。奉仕と親睦を通じ、竹原ロータリークラブの新たなる活動を誓い、本日御臨席をいただきました羅東扶輪社の皆様とは、より親睦を深め一層の御厚誼を賜りますようお願い申し上げますと共に、末永くお付き合いを下さいますよう重ねて御願いいたします。羅東扶輪社の皆様におかれましては、お疲れのこととは存じますが、後日の旅行が楽しいものであり、台湾 羅東まで無事に御帰国をされますようお祈り申し上げます。終わりに、羅東扶輪社の今後の益々の発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を心より祈念申し上げて挨拶といたします。

（通訳：黄柄炳）

祝　　辞

竹原市長　小坂　政司　様

皆様こんにちは。ご紹介頂きました竹原市長小坂でございます。本日は竹原ロータリークラブがめでたく創立45周年を迎えられ、こうして記念例会が盛大に開催されますことを心からお慶びを申し上げます。

竹原ロータリークラブにおかれましては、昭和39年12月創立以来45年の長きに亘り中川会長様を始め歴代会長、役員、並びに会員の皆様方がたゆまない研鑽を積まれ地域に根ざした奉仕活動を誠実に展開されてこられました。奉仕に対しましても色々な寄贈をお受けいたしましたし、青少年の健全育成、社会福祉向上の為に数々の事業にご協力を頂き心から感謝を申し上げます。今回の例会には中華民国より羅東扶輪社の陳逸鏗社長様をはじめ会員又御家族の皆様にも御出席を頂き創立45周年へお越し頂きまして心よりご歓迎を申し上げます。今回の日程では竹原市内にはお立ち寄りをいただくことができませんが、次の機会には是非とも竹原へお越しいただきたいと願っております。竹原市には数々の観光名所・観光資源がございますが、これから日本も広島県も竹原市が誇る瀬戸内海を海外の観光客の皆さんの観光拠点として指定を受けております。広島県もこの瀬戸内海をヨーロッパの地中海と同じように重視をし、海の道構想一兆円というこれからの計画もございます。竹原市も是非海と港を生かした町作りを勧めてまいりますので次回おいでの時にはそういった海の観光も期待できると思っております。結びに、羅東扶輪社又竹原ロータリークラブの更なるご発展と会員の皆様方のご健勝御多幸を祈念申し上げまして、創立45周年にあたってのお祝いのご挨拶とさせて頂きます。本日は誠におめでとうございます。

（通訳：黄柄炳）

RI3490地区羅東扶輪社
社長　陳逸鏗　様

小坂市長、中川会長、貴クラブ創立45周年式典にあたりRI3490地区羅東扶輪社を代表し心よりお祝い申し上げます。貴クラブは創立以来半世紀にわたり地域社会国際社会への奉仕に力を尽くし貢献されました。

貴我両クラブは1977年5月6日に姉妹クラブを結成し、32年余りです。この間、度重なる相互訪問により友好を深めました。更に数多くの奉仕計画も実現されました。改めて御礼申し上げます。また今年8月8日、台風第8号では台湾南部の、屏東、台東、高雄、地区数十の市町村が空前の被害に遭い、土石流により多くの死傷者を出す悲惨な災害となりました。貴クラブ及び十和田東RC,福島東RC,韓国仁川朱RCより救済金を援助いただき、「人道開懐　扶輪行動」にご協力下さり、被害地の復興計画の援助が十二分に発揮できました。この救済金は3490地区を通し今年12月に竣工成予定となっております台東県太麻里クラブの10棟の住宅建築の為に寄付しております。恩恵を授かりました被災者に代わり貴クラブに厚く御礼を申し上げます。貴賀我両クラブ間の友好親善が末永く続き、更に発展し、相互理解を深め永遠の発展を遂げることを信じます。最後に貴ロータリークラブの益々の発展と会員皆様及びご家族の皆様の健康と幸運を祝福し、更に今日の式典の成功をお祝いいたします。

（通訳：廖振凱）

持ち回り理事会報告

■日　時　平成21年12月3日（木）
■議　題
1．創立45周年記念式典の件　　承認
　①記念事業
　　米山記念奨学会へ特別寄付10万円
　　竹原市教育委員会へ スナックゴルフ用具一式
　②会員記念品　　1人/約@3,800円
　　ロータリーマーク付ジャンバー
２．12月10日例会　卓話ゲスト
　　スナックゴルフ説明の為竹原市教育委員会

出　席　報　告

総員	出席	欠席	メイク	免除	出席率
３７名	２６名	４名	４名	３名	８８．２４％

歓迎 RID3490 羅東扶輪社
竹原ＲＣ創立４５周年記念例会
ロータリーの未来は
なたの手の中に

竹原ＲＣ創立４５
ROTARY CLUB

竹原ＲＣ創立４５周年記
ROTARY CLUB